

施設関係者評価集計報告

【保護者アンケート結果報告】

保育園行事は子どもの成長が見られ楽しいという回答を皆さんから頂いた。運動会は子どもの体力を考えると土曜日で良かったが、クリスマス会の行事は会場が狭く会場の変更の検討をして欲しい、又親子バス遠足は毎年同じような所に行っている、小さい子どもがいる家庭のバス遠足は大変である等の意見が寄せられた。又、アレルギー対応や苦情窓口が分からない、要望や不満は園に対し話ずらいし対応行がわれていない、プライバシー保護が守られていないことがある等結果報告から見えてきた。アレルギー対応や苦情窓口は入園する際に書面を用いて説明を行っているが更に理解して頂けるように取り組んで行きたい。園に対する要望や不満も行事ごとに「いつでも相談に来てください」と保護者に呼びかけているが思いを伝える事が出来ない方やがいるようなのでこちらから積極的に話しかけ気になる事や些細な事でも話して頂けるような環境作りに努めていきたい。

【職員自己評価報告】

令和元年10月に職員自己評価を行った。春にさめ保育園の教育・保育の全体計画について園内研修を行っていたので、教育・保育理念の理解、認定こども園としての社会的責任、職員としての心構えについては十分理解していたことが分かった。幼児期の終わりまでに育みたい資質・能力の3本柱「知識及び技能の基礎」「思考力、判断力、表現力の基礎」「学びに向かう力、人間性」等又、幼児期の終わりまでに育って欲しい姿10項目についても園内研修で行ったり、キャリアアップ研修等に参加し理解を深める事が出来ていたが、各年齢ごとのねらい及び内容並びに配慮事項の点においては更なる発達年齢に応じた理解に努める事が求められる。又、さめ保育園の保健計画や食育計画の周知不足があり十分な理解がされていなかった事を反省し、今後職員皆で理解を深めていきたいと思う。

【施設関係者評価結果報告】

保育の安全面、感染症や体調不良時の対応、感染症の情報提供等園児の健康管理がきちんと行われている。又、支援を要する園児への配慮や医療、福祉等の関連機関との連携、行事や交流会等の地域住民への参画協力、各家庭のライフスタイルに対応した延長保育や一時預かり等に置いてとてもいい評価を頂いた。幼保小連携型認定こども園教育・保育要領の更なる理解と職員の資質向上が図られるようにすると尚よいという評価結果を頂いた。今度の園の方針を全職員で理解し合い良い園作りを志て行きたい。

【食育アンケート結果報告】